



# 林業事業者に対する支援について

林業就業希望者が担い手として働き続けていくためには、受け入れ側となる林業事業者の経営体制、雇用管理体制がしっかりしたものでなくてはなりません。新潟県林業労働力確保支援センターでは、下記事業の他、雇用管理改善に関する助成事業を通して認定林業事業者に対する支援を実施しています。

## 高性能林業機械等の貸付

■機種別の台数 (令和5年12月末現在)

プロセッサ	5台	フォワーダ	8台
ハーベスタ	1台	その他	6台
伐倒練習機 MTW-01	1台	地上レーザースキャナ OWL	1台

森林施業の効率化及び労働強度の低減に有効な高性能林業機械等を所有し、認定事業者への貸付を実施しています。



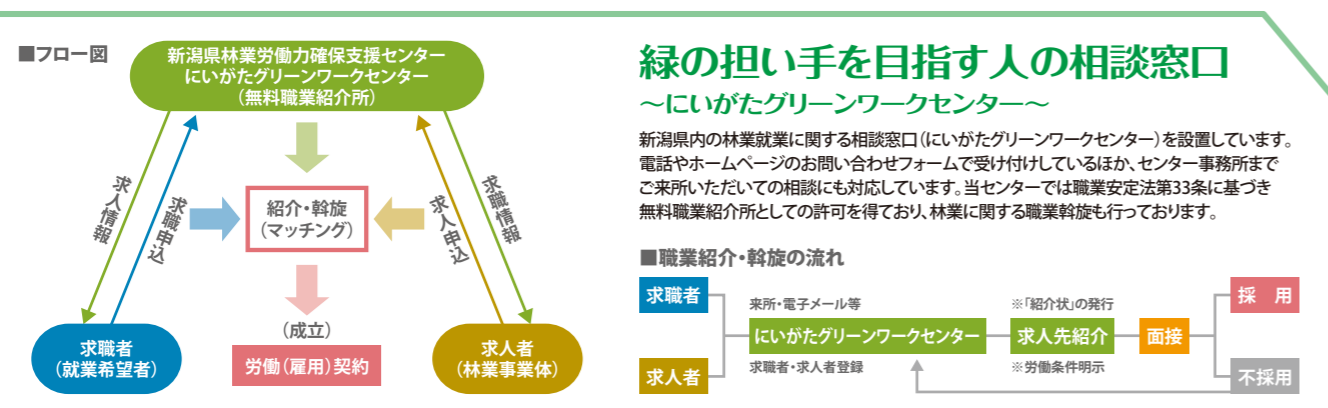
## 林業雇用管理・経営指導

林業担い手の雇用管理や経営に関する具体的な課題を持つ認定林業事業者に対し専門家を派遣し、課題解決に向けた指導を実施しています。



## 林業就業促進資金の貸付

新規事業者の雇い入れに必要な研修資金や就業準備資金を無利子で貸付けます。



## 緑の担い手を目指す人の相談窓口

～にいがたグリーンワークセンター～

新潟県内の林業就業に関する相談窓口(にいがたグリーンワークセンター)を設置しています。電話やホームページのお問い合わせフォームで受け付けているほか、センター事務所までご来所いただいた際の相談にも対応しています。当センターでは職業安定法第33条に基づき無料職業紹介所としての許可を得ており、林業に関する職業斡旋も行っております。



<お問い合わせ先>

公益社団法人新潟県農林公社 林業労働力確保支援センター

住所/新潟市中央区新光町15-2 新潟県公社総合ビル4階 電話/025-285-7712

FAX/025-285-5070 URL/https://www.niigata-rinrou.com/ メール/rinrou@niigata-nourin.jp



現場は三条市曲谷地内。東田さんはグラップル付のフォワーダで玉切りした材を積み込む作業や伐倒を行った。「自分のように自然の中で働くのが好きな人に林業はおすすめです」



フォレストワーカー INTERVIEW

株式会社スーパージャングル

# 東田圭太

Keita Higashida



1997年、北海道旭川生まれ  
新潟市在住(26歳)  
林業経験1年9ヶ月

1日の仕事終わりの爽快感と充実感！  
林業の仕事は楽しい！

林業に興味を持ったきっかけは？

大学時代に通学路の街路樹が伐採されていて、初めて木を伐る仕事。林業という職業を意識しました(笑)。自然が好きなので「楽しそうだな、良い仕事だな」と思いました。

大学卒業後は？

東京農業大学のオホーツクキャンパスで経営や経済を学び、会社員として働きました。会社員をしながら「自分に林業の仕事ができるのかな」と思っていて、当時の地元の旭川に林業の専門学校ができることを親から聞いて「専門学校で学べばできるだろう」と考え、会社を1年で辞め

て専門学校に入学したんです。そこから、2年間で林業の知識や林業関連の資格を取得し「自分でもできそうかな」と、昨年4月から新潟で林業の仕事に就きました。

現在、担当している仕事は？

去年は測量がメインでしたが、現在は重機に乗る機会が多いです。「今日は昨日よりも仕事が進んだかな」と毎日、反省会をしています。たまにチェーンソーで木を伐ることがあり、狙い通りの場所に倒せたときは「よっしゃー!!」となります。

仕事、楽しそうですね。

とても楽しいですよ(笑)。汗をかいて働いた仕事終わりの爽快感と山を整備しているという充実感もあります。先日、去年、自分たちが整備した山へ測量に入るとお猿(さる)さんがたくさんいて、「自分たちが整備した道を歩いている」とほっこりしました(笑)。

今後の目標は？

専門学校で基礎は学びましたが現場はやはり緊張感があります。同僚の皆さんが20年以上の経験のある方々なので、とても勉強になります。憧れていた林業の仕事に就けたので、もっともっと技術を磨いていきたいです。